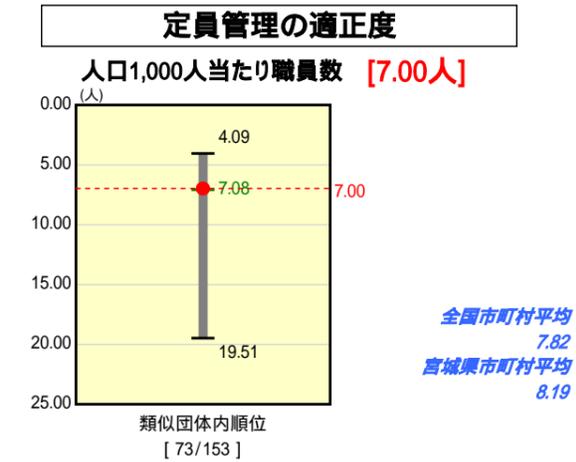
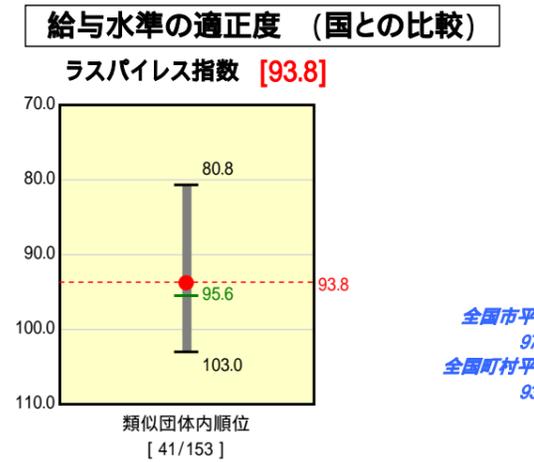
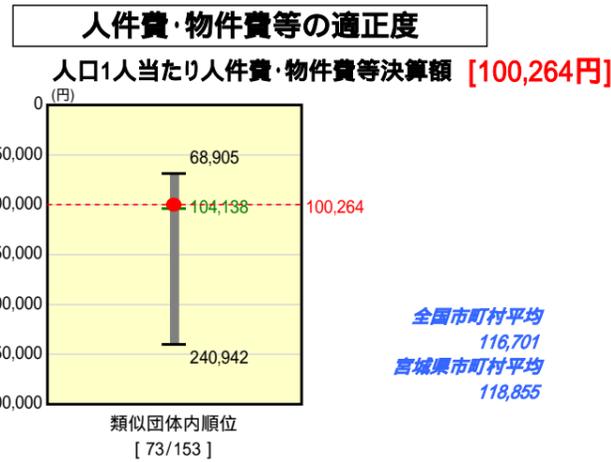
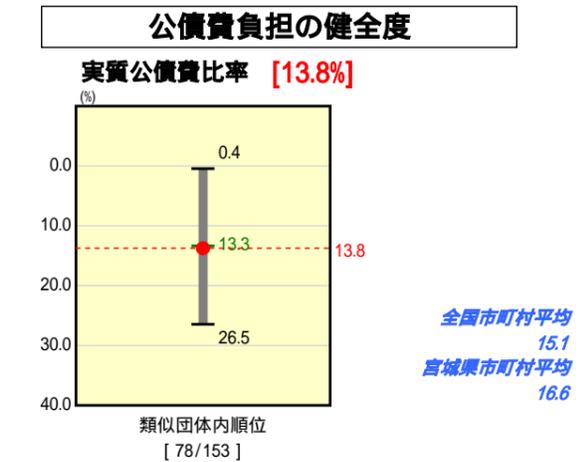
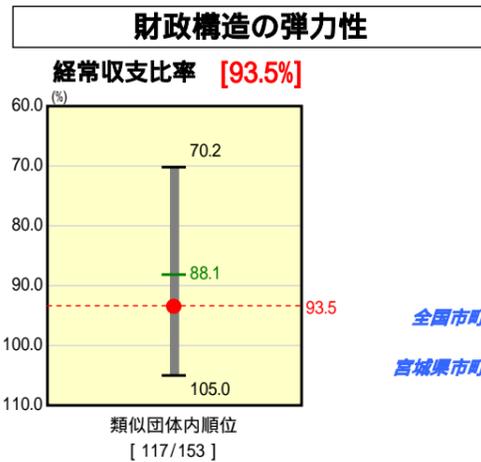
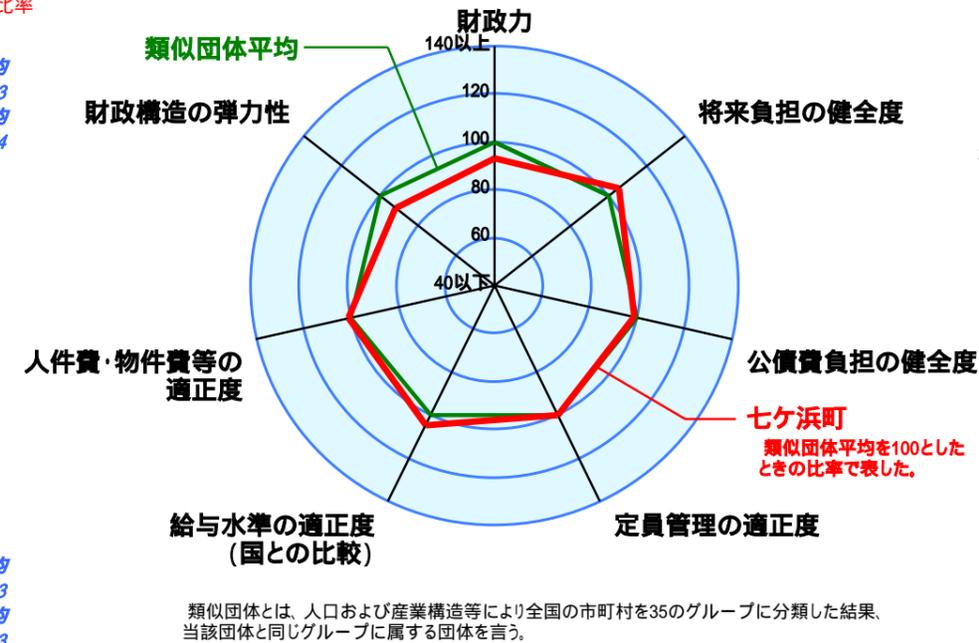
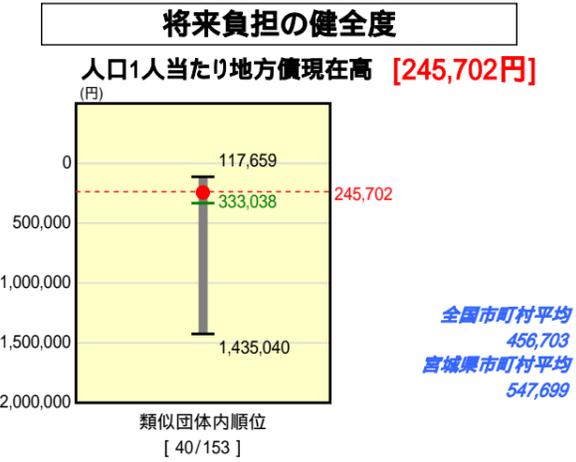
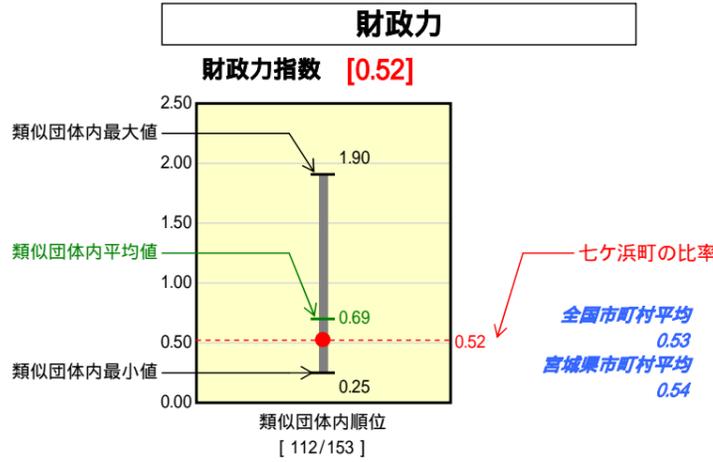


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

宮城県 七ヶ浜町

人口	21,296	人(H19.3.31現在)
面積	13.27	km ²
歳入総額	5,401,372	千円
歳出総額	5,205,574	千円
実質収支	185,402	千円



分析欄

財政力指数(財政力)
類似団体平均を下回っています。分子となる基準財政収入額は若干増に転じ、分母となる基準財政需要額が地方交付税見直し等により更に減じたため前年度より指数は上昇しています。

経常収支比率(財政構造の弾力性)
類似団体平均を上回っています。経常収支比率は4年連続で上昇しており、経常一般財源の落ち込みが顕著であることから、職員数の更なる削減等により経常経費の一層の削減を図っていきます。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額(人件費・物件費等の適正度)
類似団体の平均を下回っています。物件費はスポーツ施設管理運営を指定管理者制度に移行したこと等により減となっています。人件費は、「集中改革プラン」に基づき今後も削減を図っていきます。

ラスパイレス指数(給与水準の適正度)
給与構造改革の実施により類似団体平均を下回っています。今後とも人事院勧告に準拠して、給与水準を維持しながら適正な運営を図っていきます。

人口1人当たり地方債残高(将来負担の健全度)
類似団体の平均を下回っています。今後も新規借入額がその年度の償還元金を超えないように努め、地方債残高の増加を抑制していきます。

実質公債費比率(公債費負担の健全度)
新規地方債発行が制約される(要許可)基準の18%を下回っています。今後も地方交付税措置がある有利な起債を活用する等し、比率の上昇を抑えていきます。

人口1,000人当たり職員数(定員管理の適正度)
類似団体平均を下回っています。今後とも、定年退職者の不補充や組織の見直しなどにより、集中改革プラン期間中(平成17年～平成22年)に12名の純減(174名・162名)を達成すべく、引き続き積極的な取り組みを行なっていきます。